

「令和7年度公演チラシ・ポスター印刷作成委託業務」

配付資料

1. 「令和7年度公演チラシ・ポスター印刷作成委託業務」
 公募要領 . . . 1
2. 企画提案書等提出要領（様式1～4） . . . 6
3. 契約書（案）（基本仕様書（案）、対象公演一覧） . . . 12
4. 「令和7年度公演チラシ・ポスター印刷作成委託業務」
 企画提案書（チラシデザイン）原稿 . . . 17
5. 参考チラシ . . . 20
6. 提供画像データ4点（「.jpg」データ：公演イメージの参考として） . . . 24
7. 劇場基本データ（劇場ロゴ、地図） . . . 25

※上記4、6及び7は、CD-ROMまたは「データ便」などのオンラインストレージで提供します。

※オンラインストレージにて画像提供を希望する場合、事前に電話連絡の上、「tokudayu@nt-okinawa.or.jp」あてに、メール件名を「『令和7年度公演チラシ・ポスター印刷作成委託業務』写真提供希望」とし、会社名・担当者氏名・Eメールアドレス・電話番号を明記の上、ご連絡ください。

※CD-ROMにて画像提供を希望で、直接ご来館される場合は、事前に下記担当あてにご連絡ください。

【お問合せ先】

部署：国立劇場おきなわ事業課宣伝観客係

担当：仲間

TEL：098－871－3311

「令和7年度公演チラシ・ポスター印刷作成委託業務」
公 募 要 領

1 目的

公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団（以下「財団」という。）は、財団が主催する公演において、広く周知を図るため宣伝用チラシを作成している。

本業務は、公演の宣伝及び周知という目的に鑑み、高いデザイン性、視認性及び訴求力が必要である。よって、財団側の公演制作の意図を的確に把握した上で、演目の内容、出演者等が決定され次第、極めて迅速な制作が必要である。それらを実現することが可能であるデザイナーが所属する業者等を選定し、効率的な作業進行を行うことが必要となる。

については、本公募要領により、印刷作成する事業者を簡易公募型プロポーザル方式により公募するものである。

2 業務内容

財団が主催する公演毎のチラシ・ポスターを作成する。

(1) 1者あたり作成回数 8回 ※詳細は別紙仕様書による。

3 企画案の提出者の参加資格

- (1) 独立行政法人日本芸術文化振興会会計規程第16条及び第17条の規程に該当していないこと。
- (2) 全省統一資格（九州・沖縄地域）において「物品の製造」で「A」、「B」、「C」又は「D」の等級に格付けされている者。又は、沖縄県の競争入札に参加する者の資格に関する規程に基づく競争入札参加資格者名簿に登録された者であること。
- (3) 当財団から取引停止の措置を受けている期間中ではないこと。
- (4) 舞踊・演劇等興行関係の公告宣伝印刷物（チラシ。ただし、デザイン性が認められるものに限る）を、過去5年以内に制作した実績があること。
- (5) 営業拠点が沖縄県内にあること。
- (6) 業務の実施体制が明確であること。
- (7) 見積金額が提示する予算の限度額を超えないこと。

4 企画提案書の提出

上記3「企画案の提出者の参加資格」を満たすことを証明する書類を提出しなければならない。

提出を要する書類及び部数、作成の仕方等については別紙「企画提案書等提出要領」を参照すること。

5 企画提案書の評価基準（100点満点）

- 項目1 全体の構成・まとめり ……………（15点）
- 項目2 デザインの訴求力（インパクト） ……………（15点）
- 項目3 国立劇場おきなわの印刷物としての品格 ……………（5点）
- 項目4 内容(テーマ)の的確な表現 ……………（5点）
- 項目5 効果的な配色、彩りの美しさ ……………（10点）
- 項目6 効果的な広告文(キャッチコピー、リードコピーなど) ……………（10点）
- 項目7 情報の重要度に即した文字の大きさ・配置、読みやすさ ……………（10点）
- 項目8 見積金額 ……………（30点）

6 企画提案書の提出期限及び場所

(1) 企画提案書の提出期限及び場所

提出期限：令和7年3月17日（月）午後6時必着

提出場所：〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4丁目14番1号

（公財）国立劇場おきなわ運営財団 事業課宣伝観客係

※受付は、土曜、日曜、祝日を除く午前10時から午後6時まで。

7 本公募要領及び仕様書等の内容に関する質問について

質問は、Eメールにより行うものとする。質問に対する回答は、HPに掲載する。

質問の受付期限は**令和7年3月14日（金）正午**までとする。

お問合せ先： tokudayu@nt-okinawa.or.jp

8 結果通知

審査の結果については、令和7年4月上旬に通知する。なお、審査内容や結果に対する質疑、異議については、一切受け付けない。

9 成果物の扱い

(1) 本業務において制作された成果物の全ての著作権（著作権法第27条及び第28条に規定されている権利も含む）は、当財団に帰属するものとする。

(2) 当財団は、本業務受託者の承諾なくして、本成果物を自ら使用し又は第三者に使用せしめることができる。

10 その他

- (1) 企画提案書の作成及び提出に要する経費は、すべて提案者の負担とする。
- (2) 契約保証金の納付は免除する。
- (3) 企画提案書の無効等
 - ① 虚偽の内容が掲載されている企画提案書は無効とする。
 - ② 企画提案書が次の条件に該当する場合は失格とする。
 - ア) 提出期限、場所、方法に適合していないもの。
 - イ) 記載すべき事項の全部又は一部が記載されていないもの。
 - ウ) 記載すべき事項以外の内容（提案者の名称を含む）が記載されているもの。
- (4) 企画提案書は、返却しない。ただし、チラシの実物は、提出時に返却の希望があったもののみ返却する。なお、返却を希望する者は、その旨を企画提案書に記載すること。
- (5) 企画提案書の提出期限以降における企画提案書の差し替え及び再提出は、いかなる理由があろうとも一切認めない。
- (6) 企画提案書の作成のために財団より受領した資料は、財団の了解なく公表又は他の目的のために使用することはできない。

第4章 契約

（一般競争契約）

第15条 契約担当役は、売買、賃貸借、請負その他の契約を締結しようとするときは、公告して申込みをさせることにより競争（以下、「一般競争」という。）に付きなければならない。

2 一般競争は、特に必要がある場合においてせり売りに付するときを除き、入札の方法をもってこれを行わなければならない。

3 契約担当役は、あらかじめ契約しようとする事項の予定価格を定め、契約の目的に応じ予定価格の制限の範囲内で最高又は最低の価格による入札者と契約しなければならない。ただし、支払の原因となる契約の入札価格が当該契約の履行にあたり著しく不適當であると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適當であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で別に定めるところにより、申込みをした他の者と契約することができる。

（一般競争に参加させることができない者）

第16条 契約担当役は、特別の理由がある場合を除くほか、成年被後見人、被保佐人、被補助人及び未成年者並びに破産者で復権を得ない者を、一般競争に参加させることができない。

（一般競争に参加させないことができる者）

第17条 契約担当役は、次の各号の一に該当すると認められる者を、その事実があった後2年間一般競争に参加させないことができる。これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても、また同様とする。

- （1）契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正な行為をした者。
- （2）公正な競争の執行を妨げた者、又は公正な価格を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者。
- （3）落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者。
- （4）監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者。
- （5）正当な理由がなくて契約を履行しなかった者。
- （6）前各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した者。

2 契約担当役は、前項の規定に該当する者を入札代理人として使用する者を一般競争に

参加させないことができる。

(契約担当役が定める一般競争参加者の資格)

第18条 契約担当役は、必要があるときは、契約の種類ごとに、その金額等に応じ、業務の実績、従業員の数、資本の額その他の経営の規模及び経営の状況に関する事項について一般競争に参加する者に必要な資格を定めることができる。

2 契約担当役は、前項の規定により資格を定めた場合においては、その定めるところにより、定期に又は随時に一般競争に参加しようとする者の申請をまって、その者が当該資格を有するかどうかを審査しなければならない。

3 契約担当役は、第1項の資格を有する者の名簿を作成するものとする。

4 契約担当役は、第1項から第3項に規定する者に加え、物品の製造・販売等の競争契約に係るものについては、「競争参加者の資格に関する公示」により各省各庁の全調達機関において有効な統一資格を得た者を、建設工事の競争参加に係るものについては、文部科学省における「競争参加者の資格に関する公示」により一般競争参加者の資格を得た者を、一般競争参加者の資格を得た者として認めるものとする。

5 指名競争の競争参加者の資格については、第1項から第4項を準用するものとする。

第19条 契約担当役は、一般競争に付そうとする場合において、契約の性質又は目的により、当該競争を適正かつ合理的に行うため特に必要があると認めるときは、定めるところにより、前条第1項又は第4項の資格を有する者につき、更に当該競争に参加する者に必要な資格を定め、その資格を有する者により当該競争を行わせることができる。

企画提案書等提出要領

I 提出書類

1. 誓約書（様式1）・・・・・・・・・・1部（必須）

2. 企画案を提出する資格があることを証明する書類
 - (1) 「資格審査結果通知書（全省庁統一資格）」の写し又は「沖縄県の一般競争入札（指名通知書）参加者名簿登録済通知書」の写し・・・・・・・・・・1部（必須）

 - (2) 舞踊、演劇等興行関係の広告宣伝印刷物（組踊、琉球舞踊、沖縄芝居、民俗芸能等の沖縄伝統芸能関係の興業に関するチラシが望ましい）を、過去5年以内に製作した実績があることを証明する以下の書類。
 - ① 予定デザイン制作担当者経歴書（様式2）・・・・・・・・・・1部（必須）
本件受託の際に、実際にデザイナーとして関わる者についての経歴を、様式に従って記載すること。
 - ② 広告宣伝印刷物制作実績（様式3）・・・・・・・・・・1部（必須）
上記①で記載したデザイナーが制作に携わり、かつ参加業者が受注者であった、舞踊、演劇等興行関係の広告宣伝印刷物についての制作実績を記載すること。
記載できる実績は、下記のとおり件数とする。
・チラシ 1件（両面印刷のもの・A4サイズ）
 - ③ 上記②の成果物・・・・・・・・・・1部（必須）
上記②で記載した制作実績に係る成果物（チラシの実物）を提出すること。
この成果物には、参加業者が特定されるような表現が一切使われていないこと。
そのような表現であると財団が判断した時点で失格とする。

3. 企画提案書
 - (1) 業務の実施体制図（様式4）・・・・・・・・・・1部（必須）
財団との連絡体制を明確にすると同時に、本件業務に関わるすべての部署に係る連絡体制、連携体制等を明確にしなければならない。

 - (2) チラシデザイン2案・・・・・・・・・・各2部（必須）
普及公演「組踊鑑賞教室 二童敵討」を想定して、以下のとおり表面デザイン2案、裏面デザイン1案を作成し提出すること。掲載原稿等の素材については提供する。
 - ① 表面デザイン
○人物の描き下ろしイラストを使ったもの・・・・・・・・・・1案（参考チラシ1参照）
○写真等を使い公演をイメージしたもの・・・・・・・・・・1案（参考チラシ2参照）
 - ② 裏面デザイン・・・・・・・・・・1案
このデザイン案には、参加業者が特定されるような表現は一切使わないこと。そのような表現であると財団が判断した時点で失格とする。

- (3) 見積書 ・・・1部(必須)
仕様書の条件で見積書を提出すること。見積内訳は公演単位で区別すること。
予算 1,904,000 円 (税抜) を限度とする。

II 提出書類の取り扱い

- (1) 提出書類はすべて A4 サイズにまとめること。(チラシの実物を除く)
- (2) 提出書類は1冊にまとめ、綴じること。(チラシの実物は除く)
様式1～4及び見積書以外の書類については、参加業者を特定できるような一切の表現を行ってはならない。

(様式1)

公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団 殿

住 所
会 社 名
役 職
氏 名

印

誓 約 書

公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団における「令和7年度公演チラシ・ポスター印刷作成委託業務」に係る競争に参加するにあたり、下記のとおり誓約いたします。

記

1. 独立行政法人日本芸術文化振興会会計規程第16条及び第17条の規程に該当しておりません。
2. 公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団から取引停止の措置を受けている期間中のものではありません。
3. 見積金額は、公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団が提示する予算の限度額を超えません。
4. 当社が契約したときは、公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団が提示する仕様書に基づき、本委託業務を誠実に履行します。

(様式2)

予定デザイン制作担当者経歴書

①氏名	
②所属・役職	
③保有資格等（印刷、デザインに関するものに限る）	
④経歴、業務表彰等（印刷、デザインに関するものに限る）	
年 月 日	経 歴

(様式3)

舞踊・演劇等興行関係の
広告宣伝印刷物制作実績

	履行年月	公演タイトル	発注者名
チラシ (1点) (必須)			

※チラシは両面印刷のものとする。

審査後、チラシ実物の返却を 希望する ・ 希望しない
(どちらかに○印)

業務の実施体制図



※ 業務の流れ、フローチャート等の貼付でもよい。

委 託 契 約 書

公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団 理事長名（以下「甲」という。）と
_____（以下「乙」という。）は、甲の令和7年度公演チラシ・ポスター印刷作成委託業務に関し、次のとおり契約を締結する。

（総則）

第1条 甲及び乙は、この契約書に定めるもののほか、別紙基本仕様書に従い、信義誠実にこれを履行する。

（再委託）

第2条 乙は、この契約に係る業務の全部を第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

（契約期間）

第3条 契約期間は、契約締結日から令和8年3月31日までとする。

（委託料）

第4条 甲は乙に対し、業務委託の対価として、総額金_____円を支払うものとする。

（うち取引にかかる消費税額及び地方消費税額総額は_____円とする。）

（注）「取引にかかる消費税額及び地方消費税額総額」は、消費税法第28条第1項及び第29条の規定並びに地方消費税第72条の82及び第72条の83の規定に基づき算出したもので、委託料に110分の10を乗じて得た額である。

2 消費税額及び地方消費税額は、将来においてその税率が変更された場合には、当該変更後の税率に基づき増額又は減額されるものとする。

（支払条件）

第5条 乙は、成果物の納品後、甲による検収を受け、引渡しを完了したときは、当該成果物に係る代金の支払いを請求することができる。

2 乙は、前項の規定による請求は、必ず書面によって行うものとし、甲は適正な当該請求を受けた日から起算して30日以内に乙にこれを支払うものとする。

（著作権）

第6条 この契約に基づいて制作された成果物の著作権（著作権法第27条及び第28条に規定されている権利を含む。）は、甲に帰属するものとする。

2 甲は、乙の承諾なくして、本成果物を自ら使用し又は第三者に使用せしめることができる。

3 乙は、成果物制作のために撮影した写真を甲に提供する。

(機密保持)

第7条 乙は、業務上知り得た甲の業務上の秘密を部外に漏らす等、他の目的に利用してはならない。

(契約の解除)

第8条 甲は、次の各号の一に該当すると認められるときは、この契約の全部若しくは一部を解除し、内容を変更し、委託料の全部若しくは一部の交付を停止することができる。

- (1) 正当な理由なく契約を履行しないとき。
- (2) 乙の責めに帰すべき理由により、委託業務を完了する見込みがないと明らかに認められるとき。
- (3) 契約の締結又は履行について、不正な行為があったとき。

2 甲は、乙が次の各号の一に該当すると認められるときは、何らの催告を要せず、本契約を解除することができる。

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。
- (2) 役員等が、自己、自社、若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき。
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど、直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき。
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき。
- (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

(損害賠償)

第9条 乙の責めに帰すべき理由により履行期間内に業務を完了することができない場合において、甲は、損害金の支払いを乙に請求することができる。

2 乙は、前条第1項及び第2項各号に該当する理由により、この契約を解除された場合において、甲に損害を及ぼしたときは、その損害を賠償しなければならない。

(訴訟の管轄)

第10条 この契約に関する訴訟の管轄は、那覇地方裁判所とする。

(協議)

第11条 この本契約に定めのない事項及び疑義を生じた事項については、必要に応じて
 甲乙協議して定めるものとする。

この契約締結の証として本書2通を作成し、甲乙両者が記名押印の上、各1通を保管する。

令和7年 月 日

甲 沖縄県浦添市勢理客4-14-1
 公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団
 理 事 長 名

乙

基本仕様書

- 1 業務件名 令和7年度公演チラシ・ポスター印刷作成委託業務
- 2 業務内容
公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団（以下「財団」という。）が主催する公演のチラシを、下記4における条件および財団が提供する資料等を基に、受託業者において制作する。
- 3 納品場所 公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団事業課
- 4 チラシ・ポスター印刷条件
 - (1) 受託業者にデザイナーがいること。
 - (2) 各公演のチラシ表面デザイン案は2点以上提出すること。
チラシデザインは、劇場側から写真が提供できる場合は、写真データを利用する。それ以外の場合はイラストもしくは公演内容にそったイメージ等を作成すること。
 - (3) 表面デザイン及び裏面の校正に関しては回数制限なし。デザインについても、校正を入れることがある。
 - (4) 表面デザインは、ポスター印刷に使用するため、あらかじめB2ポスターへの転用が可能なサイズで作成すること。
 - (5) ポスターのデザインはチラシの表面デザインを基本とし、校正についてはチラシ裏面の情報（出演者名・演目等）を追加掲載するなど、大幅な修正を必要としない軽微なものに限る。校正にかかる回数は制限なしとする。
 - (6) 校了後はPDFデータにて財団へ提出すること。※提供データは当劇場のホームページ、ポスター等で使用する。
 - (7) 規格
 - ① チラシ
紙質：マットコート 90 kgもしくは同等程度の厚さであること。
用紙サイズ： A4サイズ
印刷方法：両面（4C/1C）
作成枚数：全136,000枚（公演ごとの作成枚数：17,000枚）
 - ② ポスター
紙質：マットコート 135 kgもしくは同等程度の厚さであること。
用紙サイズ： B2サイズ
印刷方法：片面（4C/0C）
作成枚数：全400枚（公演ごとの作成枚数：50枚）
- (8) 納期は各公演チケットの発売日前月の中旬とする。（詳細は調整の上決定する）
- (9) チラシについては、100枚ごとに仕切り紙等で区切って納品すること。

I 令和7年度チラシ・ポスター印刷作成委託業務対象公演

別紙

下記の16公演のうち、契約業者1社につき8公演ずつを財団が任意に振り分ける。

No	公演名	公演月	一般発売日	A4 チラシ	B2 ポスター	発注 時期目安
				(枚)	(枚)	
1	組踊「女物狂」	R7年7月	6月1日	17,000	50	4月上旬
2	琉球楽器の音色	R7年8月		17,000	50	
3	組踊「西南敵討」	R7年10月	9月1日	17,000	50	7月上旬
4	国立劇場寄席	R7年11月	10月1日	17,000	50	8月上旬
5	波照間島の芸能	R7年11月		17,000	50	
6	組踊「執心鐘入」	R7年12月	11月1日	17,000	50	9月上旬
7	男性舞踊家の会	R7年12月		17,000	50	
8	「ハチチナビー小」「春夏秋冬」	R8年1月	12月1日	17,000	50	10月上旬
9	ISLAND SONGS 島のうた	R8年1月		17,000	50	
10	創作組踊	R8年3月	2月1日	17,000	50	12月上旬
11	令和8年4月公演① 演目未定	R8年4月	3月1日	17,000	50	1月上旬
12	令和8年4月公演② 演目未定	R8年4月		17,000	50	
13	令和8年5月公演① 演目未定	R8年5月	4月1日	17,000	50	2月上旬
14	令和8年5月公演② 演目未定	R8年5月		17,000	50	
15	令和8年6月公演① 演目未定	R8年6月	5月1日	17,000	50	
16	令和8年6月公演② 演目未定	R8年6月		17,000	50	
合計	2社計	16		272,000	800	
	1社あたり	8		136,000	400	

※1. 公演名は変更になることがある。

※2. 発注時期については目安であり前後することがある。

令和7年度公演チラシ・ポスター印刷作成委託業務

企画提案書（チラシデザイン）原稿

注意点
<p>○表デザインは、提供する「写真素材を使った案」と「イラストを使った案」と2案作ってください。 ○写真データは、提供する素材以外のデータを使用して作成してもOKです。</p>

チラシ表面

公演日時	令和7年9月17日（水）・9月18日（木）・9月19日（金） 朝10時30分・昼14時開演	公演種別	国立劇場おきなわ令和7年9月普及公演
タイトル	組踊鑑賞教室『 <small>に どうてきうち</small> 二童敵討』		
演目・出演者	<キャッチコピー> ●ご提案願います。 <リードコピー> ●公演内容の要約文などをご提案願います。		
公演日&劇場	令和7年9月17日（水）・9月18日（木）・9月19日（金）朝10時30分・昼14時開演 〈会場〉国立劇場おきなわ 大劇場 〈ご予約・お問合せ〉 国立劇場おきなわチケットカウンター Tel. 098-871-3350 窓口／10時～18時 電話／10時～17時30分	チケット情報	〈発売開始〉 一般：令和7年 8月 1日（金） 友の会：令和7年 7月31日（木） 〈ご観劇料（全席指定）〉 一般 2,500円 団体 2,000円 3才以上高校生以下 1,000円
字幕表示	■字幕使用有 「字幕表示がございます」を入れる		
	■劇場ロゴ(画像) ※「ロゴ」上部に「沖縄伝統芸能の殿堂」と記載すること。 〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客 4-14-1 https://www.nt-okinawa.or.jp		

チラシ裏面

<p>公演日</p> <p>令和7年9月17日(水) ・9月18日(木)・9月19日(金) 朝10時30分・昼14時開演</p>	<p>公演名</p>	<p>令和7年9月国立劇場おきなわ普及公演 組踊鑑賞教室 『二童敵討』</p>
裏掲載内容		
<p>沖縄が世界に誇る伝統芸能「組踊」(ユネスコ無形文化遺産)の魅力を、より多くの方々に気軽に楽しんでもらえるよう、第一部では、組踊の歴史や鑑賞のポイントなどを解説します。第二部では、組踊の創始者である玉城朝薫の作品、組踊「二童敵討」をお楽しみ下さい。</p> <p>この機会に、沖縄が世界に誇る伝統芸能「組踊」にふれてみませんか。</p> <p>【国立劇場おきなわ 鑑賞教室の4つのポイント】</p> <p>①実演を交えた解説つき 組踊の上演に先立ち、案内役が組踊の歴史、音楽、場面などを説明し、組踊の楽しさや鑑賞のポイントを、実演を交えてわかりやすくご紹介します。</p> <p>②組踊専用舞台ならではの臨場感 組踊専用ステージ(張出舞台)だからこその臨場感あふれる舞台をご覧ください。</p> <p>③鑑賞用解説書つき イラスト入りでわかりやすい鑑賞用解説書をご観劇の皆様に進呈いたします。</p> <p>④字幕表示 劇中のセリフがわからない方も、標準語訳の字幕があるので十分お楽しみいただけます。</p>	<p>【演目】 第一部 解説「組踊の楽しみ方」 案内役／○○○○</p> <p>第二部 組踊「二童敵討」 立方指導／○○○○ 地謡指導／○○○○</p> <p><あらすじ> 勝連城主の阿麻和利は、天下取りの野望のため邪魔者であった護佐丸に逆賊の汚名を着せて、滅ぼします。敵の一族郎党まで根絶やしにしたと、すっかり安心してはいますが、護佐丸の遺児である兄・鶴松と弟・亀千代は、落城のさ中に逃げおおせていました。二人は阿麻和利が野遊びをするとの情報を聞きつけ、母親に敵討の許しを乞います。母は二人に父の形見の短刀を受け、つらい気持ちをこらえて送り出します。</p> <p>阿麻和利一行が酒盛りをしているところに、鶴松と亀千代は旅芸人になりすまして近づきます。兄弟二人は、踊りを見せ、酒を注いで阿麻和利を酔わせていきます。そして隙をうかがい、首尾よく父・護佐丸の仇を討ち果たすのでした。</p> <p><配役> あまおへ : ○○○○ 鶴松 : ○○○○ 亀千代 : ○○○○ 母 : ○○○○ 供一 : ○○○○ 供二 : ○○○○ 供三 : ○○○○ きやうちやこ持ち : ○○○○</p> <p><地謡> 歌三線 : ○○○○・○○○○・○○○○ 箏 : ○○○○ 笛 : ○○○○ 胡弓 : ○○○○ 太鼓 : ○○○○</p> <p>※演目・出演者等は変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。</p>	

劇場&チケット情報

令和7年9月17日(水)・9月18日(木)・9月19日(金)朝10時30分・昼14時開演
国立劇場おきなわ 大劇場

【ご観劇料(全席指定)】

一般：2,500円

団体：2,000円

3才以上高校生以下1,000円

大学生等2,000円

障がい者割：2,000円

※本公演は友の会割引、発売日割引の取り扱いはございません。

※割引制度の併用はできません。

【団体観劇(10名以上)】

一般販売に先がけてのお席の確保や割引価格でのチケット販売を行います。

TEL098-871-3311(事業課)

【発売開始】

一般：令和7年 8月 1日(金)

友の会：令和7年 7月 31日(木)

【ご予約・お問合せ】

国立劇場おきなわチケットカウンター

Tel. 098-871-3350

窓口：10時～18時 電話：10時～17時30分

※インターネットでもチケットがご購入いただけます。

【プレイガイド】

デパートリウボウ

(TEL) 098-867-1171

コープあふれ(あっぷるタウン)

(TEL) 098-941-8000

チケットぴあ

(URL) <https://t.pia.jp/>

※プレイガイドでは、割引販売は取り扱っておりません。

■「字幕表示がございました」を入れる

■交通アクセス(下記文章と地図を掲載)

勢理客バス停(国道58号線沿い)から徒歩10分

国立劇場おきなわ(結の街)バス停から徒歩1分

国立劇場前バス停から徒歩3分

那覇空港から車で約20分(時間帯による)

駐車場あり(209台・無料)

■劇場ロゴ(画像)(別添)

※「ロゴ」上部に「沖縄伝統芸能の殿堂」と記載すること。

〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4-14-1

<https://www.nt-okinawa.or.jp>

国立劇場おきなわ
令和5年7月普及公演

親子のための組踊鑑賞教室

参考チラシ

夏休み特別企画(体験コーナー)
作
道具・琉球楽器を
さわってみよう!

組
踊

二童 にどうてきうち 敵討

国立劇場おきなわ 大劇場

令和5年
7/22^土
14時開演

字幕表示がございませ

公演チケット
購入者限定

バックステージツアー
参加者募集!
詳しくはURL面を「覗くぞろ」



発売開始 一般 令和5年 6月 1日(木)
友の会 令和5年 5月31日(水)

ご観劇料 (全席指定) 親子 2,500円
子(18歳以下)は2人目から
1人につき500円となります

友の会入会キャンペーン

ご予約
お問合せ 国立劇場おきなわチケットカウンター
窓口/10時~18時 | 電話/10時~17時30分
☎098-871-3350

一般 2,500円
団体 2,000円

音声ガイド 日本語 英語
を無料でご利用いただけます



令和5年度日本博2.0事業(委託型)
主催:文化庁・独立行政法人日本芸術文化振興会、
公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団



https://www.nt-okinawa.or.jp T901-2122 沖縄県読谷郡読谷町4-14-1



[劇中HP]

毎年恒例、夏休みにピッタリな親子で楽しめる組踊鑑賞教室。第一部では「組踊の楽しみ方」と題して、組踊の歴史や鑑賞ポイントなど楽しくご紹介します。

第二部では、古典の名作から、1719年冊封使の歓待の席で初めて上演された組踊「二童敵討」(玉城朝薫作)を当劇場研修修了生を中心に上演します。また、本公演チケット購入者限定で劇場ボックスステージツアー(7/29③・7/30④開催※要参加申込)を開催します。この機会に、ユネスコ無形文化遺産に登録された沖縄が世界に誇る伝統芸能「組踊」に親子でふれてみませんか。

普及公演
親子のための
組踊鑑賞教室

令和5年
7/22
14時開演
大劇場

字幕表示がごさいます

二童敵討

●あらすじ 薩摩城主のあまおへは、天下取りの野望のため悪魔者であった護佐丸に逆賊の汚名を背せて、滅ぼします。敵の一族郎党まで根絶やしにしたと、すっかり安心していましたが、護佐丸の子である兄・鶴松と弟・亀千代は、落城のさ中に逃げお供していました。二人はあまおへが野遊びをすると聞きつけ、母親に敵討ちの許しを乞います。母は二人に父の形見の短刀を授け、つらい気持ちをこらえて送り出します。あまおへ一行が酒盛りをしているところに、鶴松と亀千代は踊り子になりすまして近づきます。兄弟二人は、踊りを見せ、酒を注いであまおへを酔わせていきます。そして隙をうかがい、首尾よく父・護佐丸の仇を討ち果たすのでした。

【第一部】組踊の楽しみ方

【第二部】組踊「二童敵討」 立方指導：喜千河 林一 地謡指導：中村 一成

案内役



玉城匠

配役



あまおへ 比嘉大志



鶴松 國場海里



亀千代 伊波心



母 田口博章



供一 知花令磨



供二 玉城慶



供三 比嘉克之



きやうちやこ持ち 下地心一郎

地謡



歌三郎 喜納吏一



佐久田朝太



久保田諒



系数成美



横目大哉



胡可 佐久本純



太鼓 横目大通

※演目・出演者等は変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※演目解説や出演者紹介等を掲載したステージガイド7月号は6月末発売予定(税込300円)

国立劇場おきなわ鑑賞教室の4つのポイント

- ① 実演を交えた解説つき / 組踊の上演に先立ち、案内役が組踊の歴史・音楽・場面などを説明し、組踊の楽しさや鑑賞のポイントを実演を交えてわかりやすくご紹介します。
- ② 組踊専用舞台ならではの臨場感 / 組踊専用ステージ(演出舞台)だからその臨場感あふれる舞台をご覧ください。
- ③ 鑑賞用解説書つき / イラスト入りでわかりやすい鑑賞用解説書をご観劇の前後に進呈いたします。
- ④ 字幕表示 / 劇中のセリフがわからない方も、標準語訳の字幕があるので十分お楽しみいただけます。

大人気企画! 劇場ボックスステージツアー参加者募集!!

親子のための組踊鑑賞教室「二童敵討」(7/22) または「琉球舞踊鑑賞教室」(8/5) のチケット購入者限定! 普段は見る機会がない舞台裏の見学や組踊・琉球舞踊ワークショップを無料体験♪子どもから大人まで楽しめる毎年大好評のイベントです。
【開催日時】 7/29(土)・7/30(日) 9:30~12:30 (定員各日80名) ※定員に達し次第締切
【参加資格者】 対象公演チケット購入者
【参加申込期間】 6/1(木)~7/14(金) ※友の会会員は5/31(水)より
※詳細は、チケットカウンターへお問合せください。

友の会入会キャンペーン

普及公演のチケット購入者に限り、(本公演を含む) 通常1,050円の入会金が0円に! (別途、年会費1,050円が必要です。)
※本公演以外の対象公演については、チケットカウンターへお問い合わせください。
【入会方法】 チケットカウンターで、公演チケットを提示のうえ、入会申込書をご提出ください(※Webでの入会も対象外)。
【対象期間】 チケット発売日~公演当日まで。
※詳細はチケットカウンター(TEL:098-871-3350)へお問い合わせください。

ご観劇料 (全席指定)	親子 2,500円 ※子(18歳以下)は2人員から1人につき500円となります。 ※親子に問わず一律のお客席もご選択いただけます。
	一般 2,500円 団体 2,000円
	学生 大学生等2,000円 高校生以下(3歳以上)1,000円 障がい者 2,000円 ※本公演は友の会割引、発売日割引、エコノミー割引がございません。
団体観劇 (10名以上)	一般販売に先がけてのお席の確保や割引価格でのチケット販売を行います。 ☎098-871-3311 (事業課 宣伝課専用)
発売開始	一般:令和5年6月1日(木) 友の会:令和5年5月31日(水)
ご予約 お問合せ	国立劇場おきなわチケットカウンター ☎098-871-3350 窓口/10時~18時 電話/10時~17時30分 ※インターネットでもチケットがご購入いただけます。
	Webチケット 販売サービス (日本語・英語)
プレイガイド	・カンフェティチケットセンター TEL 0120-240-540 ※プレイガイドでは、割引販売は取り扱っておりません。

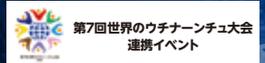
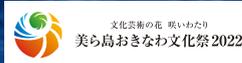


- 幹線バス停(国道58号沿い)から徒歩10分
- 国立劇場おきなわ(結の街)バス停から徒歩1分
- 国立劇場前バス停から徒歩3分
- 那覇空港から車で約20分(時間帯による)
- 駐車場あり(209台・無料)

国立劇場おきなわ
https://www.nt-okinawa.or.jp
〒901-2122 沖縄県浦添市繁理客4-14-1

国立劇場おきなわ令和4年11月普及公演

令和4年度(第77回)文化庁芸術祭協賛公演



令和4年度日本博主催・共催型プロジェクト
主催：文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、
公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団

組踊鑑賞教室

第一部

◆ 組踊の楽しみ方

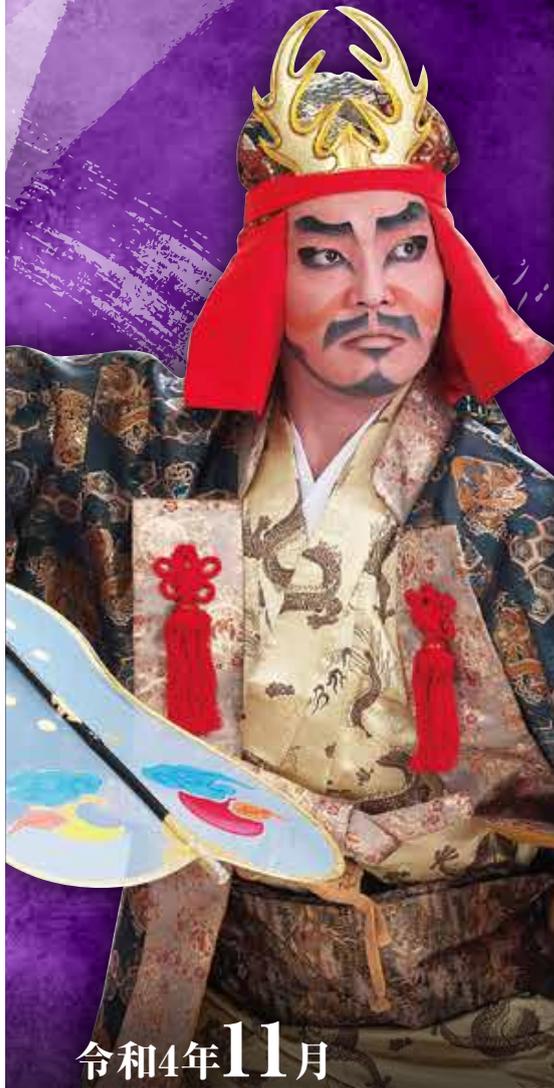
第二部

◆ 組踊「二童敵討」

はじめての組踊〜 Discover KUMIODORI 〜 「二童敵討」

二童敵討

にどいつてきりうち



令和4年11月

16水・17木・18金

朝10時30分・昼14時開演

19土

14時開演

※団体予約が多い日時の公演においては、一般販売を行わない場合がございます。

大劇場

字幕表示がごさいます

発売開始 一般 令和4年 10月1日(土)
友の会 令和4年 9月30日(金)

ご観劇料 (全席指定) 一般 2,300円
団体 1,800円
高校生以下 1,000円

ご予約お問合せ 国立劇場おきなわチケットカウンター
TEL.098-871-3350

窓口/10時~18時
電話/10時~17時30分

FREE



Audio-Guide (Only11/19)

English 中文 한국어 日本語

19日(土)のみ、イヤホンガイド(英語・中国語・韓国語・日本語)及びタブレット(英語・中国語(簡体・繁体)・韓国語・スペイン語・ポルトガル語)をご利用いただけます。(無料)

Only for the performance on the 19th (Sat), audio guides (English, Chinese, Korean, Japanese) and tablets with subtitle translation (English, Chinese[simplified/traditional], Korean, Spanish, Portuguese) will be available for use (free of charge).

僅在19日(星期六)演出時, 免費提供耳機語音指南(英文、中文、韓文、日文)以及平板電腦(英文、中文(簡體和繁體)、韓文、西班牙文、葡萄牙文)。

19일(토) 공연에 한하여, 이어폰 가이드(영어, 중국어, 한국어, 일본어)와 태블릿(영어, 중국어 간체/번체, 한국어, 스페인어, 포르투갈어)를 이용하실 수 있습니다 (무료).



https://www.nt-okinawa.or.jp
〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4-14-1



[劇場HP]

新型コロナウイルス感染予防対策にご理解とご協力をお願いいたします。詳細はホームページをご覧ください。

国立劇場おきなわ令和4年11月普及公演

組踊を初めてご覧になる方におすすめの組踊鑑賞教室。

第一部「組踊の楽しみ方」では、実演家が組踊の鑑賞ポイントや魅力をわかりやすく紹介します。第二部では、組踊の創始者・玉城朝薫の代表作で、1719年「重陽の宴」で初めて演じられた作品「二童敵討」を上演します。是非この機会に、沖縄が誇る伝統芸能「組踊」の世界を存分にお楽しみください。

【あらすじ】 勝連城主のあまおへは、天下取りの野望のため邪魔者であった護佐丸に逆賊の汚名を着せて、滅ぼします。敵の一族郎党まで根絶やしにしたと、すっかり安心していましたが、護佐丸の遺児である兄・鶴松と弟・亀千代は、落城のさ中に逃げおおせていました。二人はあまおへが野遊びをするとの情報を聞きつけ、母親に敵討の許しを乞います。母は二人に父の形見の短刀を授け、つらい気持ちをこらえて送り出します。

あまおへ一行が酒盛りをしているところに、鶴松と亀千代は旅芸人になりすまして近づきます。兄弟二人は、踊りを見せ、酒を注いであまおへを酔わせていきます。そして隙をうかがい、首尾よく父・護佐丸の仇を討ち果たすのでした。

組踊鑑賞教室 二童敵討

はじめての組踊 Discover KUMIODORI 「二童敵討」

にどうてきうち

第一部

◆ 組踊の楽しみ方

令和4年11月

16^水・17^木・18^金

朝10時30分・昼14時開演

19^土

大劇場

14時開演

字幕表示がございます



伊藝武士

比嘉大志

第二部

◆ 組踊「二童敵討」

立方指導：鳥袋 光尋
地謡指導：山城 暁

配役								
	あまおへ 川満 香多	鶴松 玉城 匠	亀千代 高井 賢太郎	母 新垣 悟	供一 下地 心一郎 (16日～18日)	供二 岡本 凌 (19日)	供三 砂川 博仁	知花 令磨
地謡								
	きやうちよ持ち 伊藝武士	仲村 逸夫	棚原 健太	佐久田 朝太	池間 北斗	大城 建太郎	森田 夏子	横目 大通

*演目・出演者等は変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。*出演者紹介・演目解説等を掲載したステージガイド300円(税込み)販売中!

外国人のための 組踊ワークショップ

外国人のお客様向けに、組踊ワークショップを開催します!

【日 時】11月19日(土) 12:00～13:30
【場 所】国立劇場おきなわの養成研修室(3階)
【定 員】20名 事前申込が必要です。
【対 象】11月19日の公演チケットを購入した方
【申込先】国立劇場おきなわチケットカウンター
TEL:098-871-3350
※英語の通訳者1名がつきます。

国立劇場おきなわ 鑑賞教室の4つのポイント

- ①実演を交えた解説つき/組踊の上演に先立ち、案内役が組踊の歴史・音楽・場面などを説明し、組踊の楽しさや鑑賞のポイントを実演を交えてわかりやすくご紹介いたします。
- ②組踊専用舞台ならではの臨場感/組踊専用ステージ(張出舞台)だからこそ臨場感あふれる舞台をご覧くださいいただけます。
- ③鑑賞用解説書つき/イラスト入りでわかりやすい鑑賞用解説書をご観劇の皆様に進呈いたします。
- ④字幕表示/劇中のセリフがわからない方も、字幕があるので十分お楽しみいただけます。

友の会入会キャンペーン!

令和4年7月～11月の対象公演のチケット購入者に限り(本公演を含む)

通常1,050円の入会金が0円に!
(別途、年会費1,050円が必要です)

「国立劇場おきなわ友の会」は、チケットの割引(※普及公演は対象外)、先行販売、会報誌の無料送付、会員限定イベントなど特典満載のお得な会員制度です!

【入会方法】チケットカウンターで、公演チケットを提示のうえ、入会申込書をご提出ください(※Webでの入会は対象外)。
【対象期間】チケット販売日～公演当日まで。
【入会金】1,050円→0円
【年会費】1,050円
※詳細は、チケットカウンターへお問合せください。

予告 動画配信のお知らせ

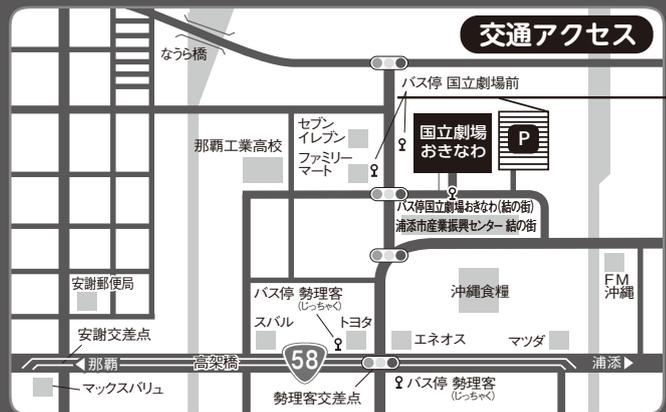
国立劇場おきなわ公式
YouTubeチャンネルにて「二童敵討」のゆかりの地を動画で紹介!
ぜひご覧ください!



国立劇場おきなわ
公式YouTubeチャンネル

ご観劇料 (全席指定)	一般/2,300円 団体/1,800円 大学生等/2,000円 3歳以上高校生以下/1,000円 障がい者割/1,840円 ※本公演は友の会割引、発売日割引の取り扱いはございません。 ※一般席が完売した場合に限り、エコノミー席(1,150円)を販売いたします。
団体観劇 (10名以上)	一般販売に先がけてのお席の確保や割引価格でのチケット販売を行います。 TEL:098-871-3311 (事業課宣伝観客係)
発売開始	一般:令和4年10月1日(土) 友の会:令和4年9月30日(金)
ご予約 お問合せ	国立劇場おきなわチケットカウンター ☎098-871-3350 窓口/10時～18時 電話/10時～17時30分 ※インターネットでもチケットご購入いただけます。(一般/2,300円のみ)
プレイガイド	カンフェティチケットセンター TEL:0120-240-540 ※11月19日(土)公演のみのお取り扱いとなります。 ※プレイガイドでは、割引販売は取り扱っておりません。

Webチケット
販売サービス
(日本語・英語)



- 勢理客バス停(国道58号沿い)から徒歩10分
- 国立劇場おきなわ(結の街)バス停から徒歩1分
- 那覇空港から車で約20分(時間帯による) ■ 駐車場あり(209台・無料)

沖繩伝統芸能の殿堂
国立劇場おきなわ
National Theatre Okinawa

https://www.nt-okinawa.or.jp
〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4-14-1



4色
パターン



国立劇場おきなわ
National Theatre Okinawa

国立劇場おきなわ

モノクロ
パターン



*カラー出力のため、実際の印刷物とは色味が異なります。

ACCESS

